

第三者評価結果

A-1 利用者の尊重と権利擁護

		第三者評価結果
A-1-(1) 自己決定の尊重		
【A1】	A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	b
<コメント> 重度の障害がある利用者がほとんどのため、言葉で意思表示ができる方はいない。そのため、日々の活動の中で、利用者の表情や態度により、トイレに行きたい、何か気になることがある等、職員が本人の思いを読み取っている。会議や研修等を積み重ね、本人の意思を尊重する意識を持つようにしている。特に、会議の中では、あくまでも主体は本人であることを、職員間で共有している。		
A-1-(2) 権利侵害の防止等		
【A2】	A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	b
<コメント> 法人に権利擁護委員会を置き、毎年、全職員が参加して、人権に関する勉強会を行っている。「あおぞら宣言」を確認し、現場の振り返りを行いながら、権利侵害がないかどうか、職員同士で確認している。家族との懇談会等でも、権利侵害について話し合いをしている。利用者が他の人に手を上げたり、かみついたりした時等は、職員は身体を抑えて止めることがある等、家族の方に了解を得ている。		

A-2 生活支援

		第三者評価結果
A-2-(1) 支援の基本		
【A3】	A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	b
<コメント> 来所してから自分で靴を脱いで靴箱に入れる、上着を脱ぐ、カバンをロッカーに入れる等、利用者が自分でできることは、時間をかけて見守りながら関わるようにしている。すべての方ではないが、機織り、一輪ごしに花を生ける、アルミ箔をはがす等、短い時間でもできることを増やして、販売につなげている。重度の障害がある利用者が多いため、自分で積極的に参加することは困難な状況である。		
【A4】	A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	b
<コメント> 言葉での意思表示が難しい利用者がほとんどであるが、「みゃー」と言う言葉を発する方の微妙なニュアンスの違いから、利用者が何を訴えているか、職員は聴き分ける努力をしている。今年度は自閉スペクトラム症の方の特性を理解するため、外部講師を招き、3日間の研修を行った。研修後は特性を理解し、職員の言葉掛けに良い変化が見られるようになった。自閉スペクトラム症の研修は、今後も充実させていく予定である。		

【A5】	A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	b
<p><コメント></p> <p>利用者それぞれに「こだわり」があり、一日中身体を揺らしていたり、「ウーウー」と声を上げたりしている方が多いが、日中での活動を通して、利用者を楽しいと感じてもらえるよう、職員は丁寧な声掛けを行いながら、利用者の少しの表情の変化も見逃さないようにしている。</p>		
【A6】	A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	b
<p><コメント></p> <p>利用者個々の個別支援計画に基づき、利用者は4つのグループに分かれて活動している。同じグループでも、午前午後交替でアルミ箔はがしの仕事と散歩を行う等、利用者が集中できる時間に配慮して支援している。利用者は、落ちついて椅子に座ることを少しずつ体験している。</p>		
【A7】	A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	b
<p><コメント></p> <p>一輪ざしの花を生け、喫茶店に販売したり、織物ができる方の作品を販売したりしているが、収入につなげるのには難しい現実がある。従たる事業所の「鬼瓦味噌蔵」では、作業のできる方7人程が、味噌作りや野菜作り等の作業を毎日行い、販売につなげている。</p>		
A-2-(2) 日常的な生活支援		
【A8】	A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	a
<p><コメント></p> <p>利用者に提供する昼食は、外部委託業者ではなく、直接厨房の職員が提供している。刻み食やペースト食、また大腸の病気のある方には消化の良いものを提供する等、直営厨房の利点を活かし、細やかな対応を行っている。自分で食べられる方が半数、あとの半数は全介助での食事である。おむつを使用している方が半数くらいいるが、基本的にトイレに誘導して介助している。利用者の日常生活の支援は、それぞれの個別支援計画に基づいて提供している。</p>		
A-2-(3) 生活環境		
【A9】	A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	b
<p><コメント></p> <p>グループ毎に活動室が分かれているが、周りが気になる利用者には、個別の落ち着ける空間を確保し、利用者が安心して過ごせるよう工夫している。各グループ、季節に合わせた飾り付けをして、利用者が楽しい雰囲気を感じることができるよう、環境作りに配慮している。利用者が帰った後、担当の職員がそれぞれの部署を清掃し、清潔を保つよう心掛けている。</p>		
A-2-(4) 機能訓練・生活訓練		
【A10】	A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	b
<p><コメント></p> <p>週2回、理学療法士が訪れ、拘縮のある利用者や、中途障害の利用者等のリハビリテーションを行っている。理学療法士が不在の日も、歩行が不安定な利用者の歩き方のポイント等の指導を受け、担当職員が訓練に携わっている。</p>		

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援		
【A11】	A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a
<コメント> 年ごとに医療的支援が必要な利用者が増加している。利用者は自分から体調の不調を訴えられないため、家族と担当職員、看護師が連携を密にし、利用者の健康状態を把握している。送迎時に、家族から体調を聴き、朝の視診で当日の体調や変化を確認している。いつもと違う様子が少しでもあれば、看護師がバイタルチェックを行い、体調の変化を見逃さないようにしている。体調不良時は、家族に連絡し、かかりつけ医に受診をしてもらっている。		
【A12】	A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	b
<コメント> 利用者の体調変化時には、担当職員から看護師、課長、施設長に連絡を取る体制を整えている。昨日もてんかん発作があり、けいれんが長く続いたため、救急車要請をスムーズに行い、病院まで付き添っている。昼食後に服薬する方が半数ほどおり、2階は看護師、1階は職員が服薬の管理を行っている。毎月、看護師、職員、課長、施設長等が参加して連携会議を開き、医療状況の把握、医療ケアの提供について、情報共有や必要事項の検討を行っている。各主治医との連携も取れている。		
A-2-(6) 社会参加、学習支援		
【A13】	A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	b
<コメント> 重度の障害を持つ利用者のための通所事業所であるため、毎日事業所に通ってくるのが、利用者の社会参加であると捉えている。地域の自治会に加入し、地域の子どもたちとの交流等を行っている。また、ディズニーランドに行ったり、家族からの希望により一泊旅行も実施している。夏祭りを開催し、地域の方たちを招いて交流を深めている。市内の中学校の職場体験も受け入れている。		
A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援		
【A14】	A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	b
<コメント> ほとんどの利用者が、家族と地域で生活している。家族が体調を崩し、家庭での生活が困難になった場合等は、地域の入所施設のショートステイを利用できるよう支援している。同様の理由で、地域のグループホームに入所した利用者もいる。		
A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援		
【A15】	A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a
<コメント> 毎日の送迎時には、必ず家族とコミュニケーションを取り、利用者の状態確認や相談等を受けている。また、各自の連絡ノートに日中の様子等を記入し、家族に確認してもらっている。家族からは、「いつまでも一緒に暮らしたいが、家族自身が高齢になり、いつまで面倒を見られるか心配」という相談が多い。母親が急逝し、父親だけでは面倒をみることが困難となったケースに対し、ショートステイ利用や他の家族への働きかけ等を行い、再び通所できるようになった利用者もいる。今後は、ますます家族への支援が重要になると認識している。		

A-3 発達支援

		第三者評価結果
A-3-(1) 発達支援		
【A16】	A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	c
<コメント> 生活介護事業所のため、評価外とする。		

A-4 就労支援

		第三者評価結果
A-4-(1) 就労支援		
【A17】	A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	c
<コメント> 生活介護事業所のため、評価外とする。		
【A18】	A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	c
<コメント> 生活介護事業所のため、評価外とする。		
【A19】	A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	c
<コメント> 生活介護事業所のため、評価外とする。		